

交通死亡事故が発生しました

四日市南警察署管内におきまして、令和5年10月24日朝に交通死亡事故が発生し、1人の方が犠牲となりました。交通死亡事故の状況は以下のとおりです。（報道文から抽出）

～ 今年に入り、8件発生し、8人が犠牲に（前年比+7人） ～

1 本町地内の市道で、普通貨物車と歩行者の衝突事故

- 発生日時 令和5年10月24日（火）午前8時35分頃
- 発生場所 四日市市本町地内 市道（本町通り） 本町プラザの近く
- 事故の状況

普通貨物車（四日市市富田一色町、女性、32歳）が、信号機のない交差点を右折した際、交差道路の横断歩道を横断中の歩行者（四日市市本町、女性、87歳）を跳ねたもの。跳ねられた歩行者は、頭などを強く打って約2時間半後にお亡くなりになりました。

- ※ 当地区で発生した交通死亡事故8件のうち、半数の4件が、「人対車両」の事故です。
自動車の運転手は、周囲の安全確認を確実に行って、歩行者との事故を無くしましょう。

● 事故を起こさない（遭わない）ためには

【ドライバー】

- ・ 交差する道路の横断歩道を通過する際には、横断歩行者の有無の確認を怠らないこと。また、横断歩道を通過する際には、すぐ止まれる速度に徐行すること。

【歩行者】

- ・ 横断歩道を横断する際には、止まってくれない車や脇見しているドライバーがあることも等も想定し、車が停止したことを確認した後に横断しましょう。



2 三重県では、交通死亡事故が多発（前年比：+4件、+4人）！

- 交通死亡事故が依然として多発しています
 - ・ 本町の交通死亡事故で、三重県内では交通死亡事故が**47件発生し、48人**が犠牲となりました。
- 交通死亡事故の特徴（10月24日現在）
 - ・ 自損事故の死者が増加 ～ 自損事故の死者は18人で、前年比：+6人
 - ・ 自動二輪車（原付を含む）の死者が増加 ～ 自動二輪車等の死者は13人で、前年比：+7人
 - ・ 国道、県道での死者が増加 ～ 国道は17人で、前年比：+3人、県道は12人で、前年比：+8人
 - ・ 歩行者の死者が増加 ～ 歩行中の犠牲者は15人で、前年比：+2人

三重県交通安全県民運動スローガン

やさしさが 安全つなぐ 三重の道 ～ 歩行者の ハンドサインは 赤信号 ～